

## ●歯科放射線口腔病理診断科 Division of Radiology and Pathology Diagnostic Services

### 1. 所属構成員等

教授 柳下寿郎, 河合泰輔 (併任)  
准教授 岩田 洋 (科長), 浅海利恵子 (併任)  
講師 林 宗廣 (医長), 辺見卓男, 神尾 崇 (併任)  
助教 齋藤圭輔, 三枝奈津季, 永浦まどか (併任)  
客員教授 出雲俊之, 黒崎弘正, 前野雅一, 湯浅賢治, 津田 均, 高橋 啓  
非常勤講師 有地淑子, 飯久保正弘, 香川豊宏, 柳 文修, 柿本直也, 西川慶一, 佐藤健児

### 2. 研究テーマ

- 1) 口腔粘膜上皮内癌の病理組織学的診断基準 Histopathological criteria for diagnosis of carcinoma in situ oral mucosa.
- 2) 扁平上皮癌における浸潤様式と予後との関連 Association with mode of invasion and prognosis in squamous cell carcinoma.
- 3) 口腔がんの診断と治療成績の向上および患者のQOLを支える Improvement of diagnosis and treatment grades for oral cancer, and supportment for QOL of the oral cancer patients.
- 4) 口腔内超音波エラストグラフィによる舌癌進達度の診断基準 Imaging criteria for diagnosis of tongue cancer using ultrasonic elastography.
- 5) 歯科のコンピュータ支援診断システムに関する研究 Research on computer aided diagnosis in dentistry.
- 6) 画像検査時の放射線防護に関する研究 Research related to radiation protection during radiological examinations.
- 7) 超音波ガイド下神経節ブロックに関する研究 Research on ultrasound-guided nerve ganglion block.
- 8) 歯科用CBCTの画質に関する研究 Research on image quality of the CBCT images.
- 9) 歯科領域への3Dプリント技術の展開に関する研究 Study on the development of 3D printing technology in dentistry.
- 10) インプラントCT検査の精度管理 Quality control of CT scanning for dental implant surgery.
- 11) 画像を用いた気道管理に関する研究 Research on airway management using imaging.

### 3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

#### 受賞

記載事項なし

#### 特許

記載事項なし

### 4. 学位取得者

記載事項なし

### 5. 主催学会等

記載事項なし

### 6. 国際交流状況

- 1) 河合泰輔, 香港大学歯学部での学位審査に審査員(external examiner)としてオンラインで参加(2022年7月6日).

### 7. 外部・学内研究費

- 1) 科学研究費助成事業(科学研究費補助金), 基盤研究(B), (継続), 2020年度~2023年度, フォトン・カウンティング機能を搭載した新しい組織分析型歯科用CTの開発, 飯久保正弘(代表), 青木 徹, 佐々木啓一, 河合泰輔, 石幡浩志, 小林 馨, 荒木和之, 藤原航三(分担), 16,120,000円, 2022年度, 300,000円

- 2) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2020年度～2023年度，人工知能は歯科画像診断で重大な疾患の見落としを防止する：多施設共同研究，有地淑子（代表），有地榮一郎，福田元気，勝又 明敏，河合泰輔，木瀬祥貴，小林 馨，荒木和之（分担），4,290,000円，2022年度，0円
- 3) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2021年度～2024年度，診断最適画質と最低被曝化を実現するCBCTの撮影条件提示・線量管理システムの開発，浅海利恵子（代表），坂本彩香，河合泰輔（分担），4,160,000円，2022年度，1,300,000円

## 8. 研究業績

### A. 著書

1. 1) 河合泰輔（分担執筆）：9 口腔インプラントの画像検査と診断、1) 口腔インプラントの画像検査，132-134，金田 隆，村上秀明，森本泰宏，必携 視覚で学ぶ歯科放射線学，1，砂書房，東京都，2022，ISBN 978-4-907008-15-4.
2. 1) 河合泰輔，浅海利恵子（分担執筆）：CBCTの変遷，14-17，北村和夫，歯内療法の三種の神器，1，デンタルダイヤモンド社，東京都，2022，ISBN 978-4885105425.

### B. 原著

- 1) \*神尾 崇，澁井武夫，河合泰輔：研究成果と臨床応用 歯・顎骨3Dモデルの臨床応用におけるデータ設計時に考慮すべきパラメータの検討，○歯学，2022；109（春季特集号）：97-101.
- 2) \*柴野正康，薬師寺孝，前山恵里，倉持真理子，木村将典，稲川元明，神尾 崇（7th）（8 authors）：高崎総合医療センター歯科口腔外科における過去11年間の顎矯正手術に関する臨床的検討 高崎総合医療センターにおける顎矯正手術に関する臨床的検討，○群馬県歯科医学会雑誌，2022；22：9-14.
- 3) \*Takashi Kamio, Takeshi Onda: Fused Deposition Modeling 3D Printing in Oral and Maxillofacial Surgery: Problems and Solutions, ☆◎◇Cureus, 2022; 14(9): e28906, doi: 10.7759/cureus.28906.
- 4) Tomohisa Ogawa, \*Takashi Kamio, Yuuki Maeda, Kento Tsubosaki, Tomotaka Kato, Hiroshi Iwata (6 authors): Application of Medical Imaging and 3D Printing Technology in Teaching the Handling of Novel Medicine in Periodontal Surgery, ☆◎◇Cureus, 2022; 14(9): e29271, doi: 10.7759/cureus.29271.
- 5) \*Madoka Nagaura, Keisuke Saitoh, Gentaro Tsujimoto, Asako Yasuda, Yoshiki Shionoya, Katsuhisa Sunada, Taisuke Kawai (7th) (7 authors): Usefulness of preoperative computed tomography findings for airway management in patients with acute odontogenic infection: a retrospective study, ☆◎ Odontology, 2023; 111(2): 499-510, doi: 10.1007/s10266-022-00756-y.
- 6) \*Rieko Asami, Iwao Sato, Masachika Takiguchi, Shinichi Kawata, Kenta Nagahori, Takuya Omotehara, Taisuke Kawai (8th) (9 authors): Three-dimensional structure of the facial canal and related blood vessels and nerves in the temporal bone, ☆◎◇Surg. Radiol. Anat., 2023; 45(2): 121-135, doi: 10.1007/s00276-022-03065-9.
- 7) \*Takashi Kamio, Taisuke Kawai: CBCT Images to an STL Model: Exploring the “Critical Factors” to Binarization Thresholds in STL Data Creation, ☆◎◇Diagnostics, 2023; 13(5): 921, doi: 10.3390/diagnostics13050921.
- 8) \*Daisuke Kawakita, Toshitaka Nagao, Hideaki Takahashi, Satoshi Kano, Yoshitaka Honma, Hideaki Hirai, Natsuki Saigusa (7th), Kohei Akazawa (8th), Kaori Tani (9th), Hiroya Ojiri (10th), Kiyooki Tsukahara (11th) (39 authors): Survival benefit of HER2-targeted or androgen deprivation therapy in salivary duct carcinoma, ☆◎Ther Adv Med Oncol, 2022; 6: 14, doi: 17588359221119500.

- 9) Shinji Kohsaka, Yuichiro Tada, Mizuo Ando, Masato Nakaguro, Yukina Shirai, Toshihide Ueno, Shinya Kojima(7th), Hideaki Hirai(8th), Natsuki Saigusa(9th), Satoshi Kano(10th), Kiyooki Tsukahara(11th) (37 authors): Identification of novel prognostic and predictive biomarkers in salivary duct carcinoma via comprehensive molecular profiling, ☆©NPJ Precis Oncol, 2022; 4;6(1): 82.

## C. 総説・解説

記載事項なし

## D. 報告（臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等）・紀要

- 1) 田中 亮, 森重 健, 津坂恭央, 増田朋子, 三枝奈津季, 帯包妃代, 松島 常 (7th) (7 authors): トラニラストによる好酸球性膀胱炎の1例. 泌尿器外科, 2023; 36(1): 78-81.

## E. 翻訳

特記事項なし

## F. 学術大会発表

- 1) 田谷雄二, 長田敬五, 田中とも子, 滑川初枝, 横澤 茂, 中西生美, 永浦まどか, 堀江哲郎, 田代有美子, 豊田健介, 石黒一美, 岩原香織, 軍司さおり, 井出良治, 千葉忠成, 石垣佳希, 島村直宏, 三枝慶祐, 大津光寛, 石田鉄光, 五十嵐勝, 沼部幸博. 第1学年LBP (LTD based PBL)での学生自己評価-オンラインと対面での比較-. 日本歯科医学教育学会総会および学術大会プログラム・抄録集41回, 2022; Web: [https://jglobal.jst.go.jp/detail?JGLOBAL\\_ID=202202273070177395](https://jglobal.jst.go.jp/detail?JGLOBAL_ID=202202273070177395) (参照2023年3月31日).
- 2) 小肥亜紀, 辺見卓男. 病態推定に難渋した歯肉原発の口腔扁平上皮癌の1例. 第61回臨床細胞学会秋季大会学術大会 プログラム・抄録集, 2022; P-1-103.
- 3) 猪俣 徹, 田中慈久, 田中淳平, 里見貴史, 三枝奈津季, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎. AYA世代に発生した舌癌症例の臨床的検討. 第41回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2023; 35: P1-3-1.
- 4) 鶴澤侑生, 宮川萌子, 辺見卓男, 三枝奈津季, 出雲俊之, 猪俣 徹, 柳下寿郎. 肺転移をきたした顎骨中心性癌の一例. 第41回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2023; 45: P5-3-3.

## G. 講演

### 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) Takashi Kamio: Study on DICOM segmentation and polygon data creation parameters for low-cost but practical 3D models fabrication, 28th Computed Maxillofacial Imaging Congress (CMI), COMPUTER ASSISTED RADIOLOGY AND SURGERY (CARS) 36th International Congress and Exhibition, 依頼講演, 東京 (2022年6月11日).
- 2) 河合泰輔: インプラント治療に必要な画像検査・診断の知識, NPO法人埼玉インプラント研究会主催セミナー (社) 日本口腔インプラント学会認定講習会, 教育講演, さいたま市 (2022年7月10日).
- 3) 河合泰輔: コロナ禍での本学の歯科放射線学の学修評価, 全国公・私立歯科大学歯科放射線学教育研究会, 教育講演, 安曇野市 (穂高ビューホテルとオンラインのハイブリッド開催) (2022年8月5日).
- 4) 神尾 崇: 外科治療を併用した矯正治療における 低コスト3Dプリンタの活用戦略, 第81回日本矯正歯科学会学術大会・第9回日韓ジョイントシンポジウム・ラウンドテーブルクリニック, 教育講演, 大阪市 (2022年10月6日).
- 5) 神尾 崇: 口腔外科医も知って欲しい3Dモデル造形に必要な医用画像工学の知識, 第67回日本口腔外科学会総会・学術大会, シンポジウム, 千葉市 (2022年11月4日).

- 6) 三枝奈津季, 鶴澤侑生, 宮川萌子, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎: シェーグレン症候群における病理診断の状況, 日本歯科大学歯学会第8回ウインターミーティング, シンポジウム, ZOOMウェビナー配信 (2022年12月17日).
- 7) 明石良彦, 松坂賢一, 伊藤由美, 坂本 啓, 佐藤由紀子, 石川文隆, 河内 洋, 藤井誠志, 辺見卓男, 道 泰之, 野村武史, 八木原一博, 蒔生田整治, 舘原誠晃, 関川翔一, 相馬智也, 里見貴史, 猪俣 徹, 山城正司, 柳下寿郎: 「口腔表在癌取り扱い指針」の作成を目指して一舌表在性病変の臨床病理学的検討一, 第41回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, ワークショップ, web開催 (2023年1月26日).
- 8) 石川文隆, 伊藤由美, 坂本 啓, 佐藤由紀子, 明石良彦, 松坂賢一, 河内 洋, 藤井誠志, 辺見卓男, 道 泰之, 野村武史, 八木原一博, 蒔生田整治, 舘原誠晃, 関川翔一, 相馬智也, 里見貴史, 猪俣 徹, 山城正司, 柳下寿郎: 口腔表在癌の病理組織診断の現状と問題点について, 第41回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, ワークショップ, web開催 (2023年1月26日).

## 2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 市川陽子, 岩田 洋, 角 美佐, 菊谷 武: セン断波エラストグラフィによるオトガイ舌筋・オトガイ舌骨筋の硬度評価: 健常成人での検討, 日本歯科放射線学会第41回関西・九州合同地方会, 金沢 (2022年11月26日).

## H. その他の出版物

記載事項なし